

No.	④	分類	1-(2)-ア	資料名	わたしの好きなこと	学年	5・6年	領域	特別活動（学級活動）
-----	---	----	---------	-----	-----------	----	------	----	------------

1 ねらい

- 「わたしの好きなこと」を考えることにより、自分自身のよさや努力している点に気づく。また、友だちと好きなことを話し合う体験を通して、お互いを認め合えることの喜びを感じる。

2 趣旨

- 自分に「自信」がもてず自己肯定感の低い児童には、「わたしの好きなこと」を自分自身でフィードバックさせることで、自分の力を発揮できるものがあることを実感させ、自己肯定感を高めるきっかけにする。
- 「好きなこと」を考えることにより、前向きなエネルギーが蓄積する。まず、「～が好きな私」を自分で考えるプロセスを大切にしたい。

3 配慮事項

- 発表者の発言については否定しないということを事前に指導する。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 「わたしの好きなこと」を聞く。	
先生から「私の好きなこと」を話します。	
2 「わたしの好きなこと」を書く。	・指導者の小学生時代や現在について語ることにより、話しやすい雰囲気をつくる。
「私の好きなこと」を書きましょう。	
○ 私の好きなこと。 ○ そのことが好きな理由。 ○ そのことについて、工夫したり努力したこと。	・ワークシートに記入し、自分自身を見つめさせる。 ・机間巡視をしながら、個別に指導する。思い浮かばないときは、「過去のわたしの好きなこと」でもよいことを知らせる。
3 3～4人でグループ討議をする。	
グループで話し合しましょう。	
○ 一人ずつ、「わたしの好きなこと」を発表し、グループ全員が質問を行う。	・発表者と質問者の手本を見せ、相手がうれしいと思うことを質問することが大切であるなど、話し合いの仕方をおさえる。
4 感じたことや気づいたことを話し合う。 ○ 友だちから言ってもらったことや、そのことで感じたことを書く。 ○ グループでの話し合いで感じたことを書き、発表し合う。	・自分のよさを大切にし、友だちが大切にしていることも尊重していこうとする意識をもたせたい。 ・よい人間関係は、日々の学校生活を楽しくさせる。そのためには、聞き方や話の仕方などのコミュニケーション力が必要であることに気づかせる。